

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	商業・市街地活性化課	事業No.	197
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			地域経済活性化プログラム	
	法令・例規等			飯田市商業振興事業補助金交付要綱	
事業目的	対象	既存商店、商工団体等			
	意図	地域生活を支える地元小売店の維持強化のため支援を行い、商店街の活性化や魅力向上、流通機能の改善を図る。			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	地域に密着した地域商業への再生や安全安心な商店街づくり、商店街のコミュニティ機能の向上に取り組む商店街等を支援し、商店街等の活性化や魅力向上を図りました。		商店街等活動補助金				226				
			商店街共同施設補修・撤去事業補助金				492				
			商業灯補修・撤去事業補助金				200				
			地域商業活性化事業補助金				800				
			地域商業振興事業補助金				371				
			消費拡大対策事業補助金				452				
その他の経費				0							
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	商店街、商工会支部等実施団体数		団体	19	15	22	10	20	15		
	延べ参加店舗数		店舗	180	168	200	166	200	162		
1年度決算(千円)	予算額		3,200	特定財源内訳及び補足事項							
	決算額		2,541								
	財源の状況	国庫支出金		0							
		県支出金		0							
		地方債		0							
		その他		0							
一般財源		2,541									

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	2	11	2	3,200	2,541	商店街魅力向上事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振返り課題認識		商栄会などの商店街団体、NPO、商工会議所支部、商工会議所等が、その特性を活かした商業振興や活性化事業を実施し、地域商業の振興に一定の効果がありました。市はそれらの団体と連携・協力するとともに、取組や事業を支援しました。人口減少による影響、大型総合スーパーやネット販売などとの競合、キャッシュレス決済の普及により地元小売店での消費が縮小する傾向にあるなかで、個店の努力にも限界がある状況にあります。							
上記の課題解決のための有効策		地元小売店の利用が向上し、地元で利益が循環するように商店街や地元小売店らと連携協力して消費拡大対策事業へ引き続き取り組みます。特に、商工会議所各支部の取組に積極的に働きかけ支援をしていきます。							
次年度に向けての取り組み		商店街の活性化や魅力向上を図ることを目的とした、地域に密着した地域産業の再生や安全安心な商店街づくり、商店街のコミュニティ機能の向上に取り組む商店街等を支援します。また新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等に取り組む活動についても支援していきます。							